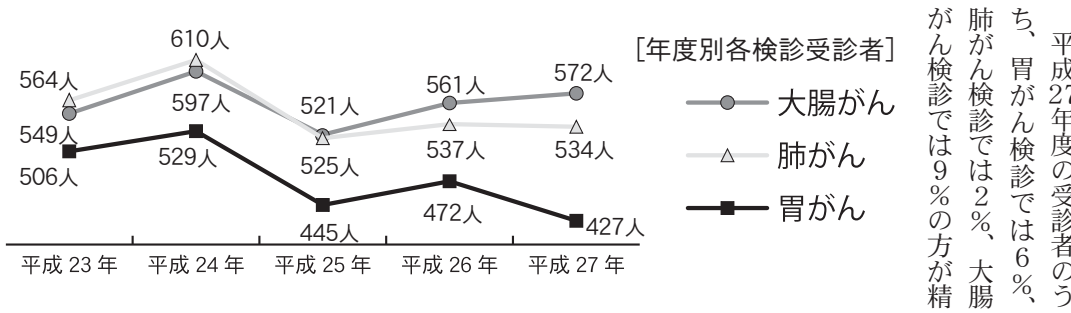


# 『がん』は他人事ではありません！

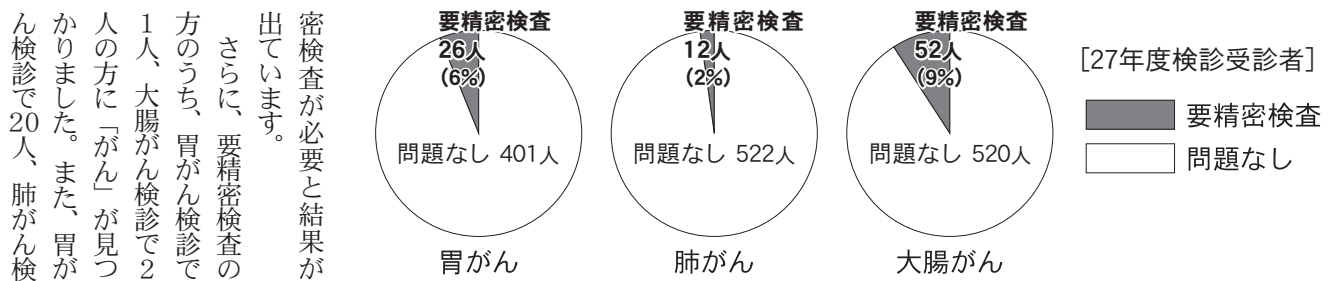
文=佐々木 あゆみ(保健師)

**が**んは日本人の死因第1位で、現在では年間36万人以上が、がんで亡くなり、その数は年々増加傾向にあります。日本人の2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんで死亡していることになり、もはや他人事ではありません。当町でも、全死者数のうち約3割が、がんで亡くなっています(平成27年度)。しかし、以前は不治の病と言われたがんも、医学の進歩等により現在約6割の方が治るようになりました(厚生労働省資料より)。特に、進行していない初期段階でがんを発見し適切に治療をすれば、非常に高い確率でがんを治癒する事が出来ます。がんを早期に見出すためには、定期的ながん検診を受診することが非常に大切です。しかしながら、平成25年に実施された「国民生活基礎調査」によると日本人のがん検診受診率(胃・肺・大腸)は、男性で約4割、女性で約3〜4割に留まっています。

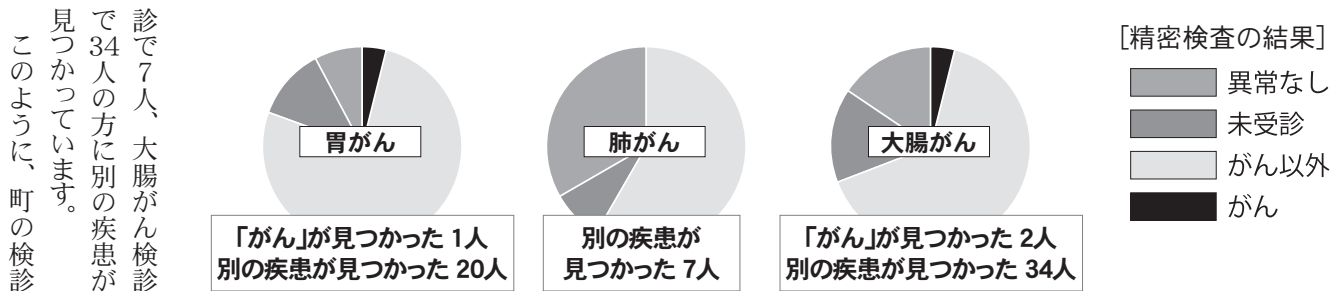
町でも年4回(市街2回・離島各1回)総合健診としてがん検診を実施しています。各年度別の胃がん・肺がん・大腸がんの受診状況は左記のとおりです。



平成27年度の受診者のうち、胃がん検診では6%、肺がん検診では2%、大腸がん検診では9%の方が精密検査



さらに、要精密検査の方のうち、胃がん検診で1人、大腸がん検診で2人の方に「がん」が見つかりました。また、胃がん検診で20人、肺がん検



診で7人、大腸がん検診で34人の方に別の疾患が見つかりました。このように、町の検診

によってがんが判明し、治療につながっている方がいます。また、精密検査により他の疾患の発見、治療につながる場合もありますので、毎年一回がん検診を受けるようにしましょう。一方で、せっかく検診を受けても、精密検査を受けない方もいます。結果が不明な状態では意味がありませんので、必ず精密検査を受けましょう。

## 今年度の健診日程

- 離島地区総合健診
    - ・ 焼尻 6月20日(火)
    - ・ 天売 6月21日(水)
  - 市街地区総合健診
    - ・ 夏季 7月21日(金) 23日(日)
    - ・ 冬季 1月27日(土) 28日(日)
  - 個別健診
    - 道立羽幌病院、加藤病院 (4月〜3月末)
- ※無料対象者のみ

## お問い合わせ

すこやか健康センター内  
健康支援課保健係

☎ 62・6020